令和５年２月吉日

関係者各位

小平市立中学校ＰＴＡ連合会
会　長　石　川　　綾

小平市立中学校ＰＴＡ連合会（中Ｐ連）解散のお知らせ

雨水の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より小平市中学校ＰＴＡ連合会（以下　中Ｐ連）の活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

先日、中Ｐ連第３回理事会において、「中Ｐ連解散」議案が賛成多数により可決されました。これにより、中Ｐ連は令和４年度の活動をもちまして解散することが決定しました。令和５年５月に予定されている中Ｐ連定期総会を解散総会とし、中Ｐ連の活動を終了します。

解散の大きな理由は、各中学校ＰＴＡの中Ｐ連への負担を解消するということです。共働き家庭の増加などにより、中Ｐ連として引き継がれてきた業務に対して負担感を感じるという意見が出ていました。当初必要とされていた業務ではありますが、時代と共に『今、本当に必要なのか』という必要性への疑問や、『やらなければならい』という義務感を感じるようなものに変化し、自由意思で活動するボランティア精神から離れたように感じる方も増えていました。ＳＮＳに代表されるコミュニケーションツールの発達、そして、コロナ禍においてこれまで当たり前であったことを見直そうということがスタンダードとなっており、今年度の中Ｐ連理事会で「中Ｐ連の今後のあり方」について検討した結果、連合会という形をとらなくてもよいのではないかという結論に至りました。

解散後も小平市立中学校ＰＴＡの連携は大切であると考え、各中学校の負担になるようなことがなく、緩やかにつながっていく枠組みに移行していくことを検討しています。

長い歴史をもつ中Ｐ連を解散することについては、理事会の中でも意見が分かれましたが、各中学校ＰＴＡや今年度の理事会が「中Ｐ連の今後のあり方」について真剣に向き合ってきて出した結果です。すでに中Ｐ連解散について耳にしている方々からご批判やお叱りの声もいただきましたが、この結果を受け入れていただきますようお願いします。

これまで中Ｐ連にご尽力いただいた皆様には改めて感謝申し上げます。事務局一同、最後まで敬意と誠意をもって対応させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

以上